

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和6年 11月 25日

事業所名: 放課後等デイサービスえーる

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

Table with 12 columns: 区分, チェック項目, はい, どちらともいえない, いいえ, 工夫した点、改善点, はい, どちらともいえない, いいえ, わからない, 保護者の方のご意見, 評価を踏まえた改善内容・改善目標. Rows are categorized into 環境・体制整備, 業務改善, 適切な支援の提供, and 適切な支援の提供(続き).

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
関係機関との連携	1	7	0	0	事業所内で話し合いで評価確認を行い、朝礼等で明確化し、それを担当者会議等に参加していく。						引き続き担当者会議での報告は朝礼等で行っていく。	
	2				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施							
	3				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備							
	4	6	1	0	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有						引き続き不登校児に対する情報共有も定期的に行っていく。	
	5	5	2	0	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供						引き続き支援会議や移行会議において情報共有を行っている。	
	6	5	2	0	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進						引き続き支援会議等で関係機関との連携を行っている。また、支援に差し支えない範囲での研修の受講を行っている。資格取得のための受講においてはサポートしながら行う。	
	7	1	2	3	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	3	6	1	15			引き続き行っていく。
	8	5	0	2	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営							ハロウィンのイベント時にお菓子を配って頂いた。来年度も協力依頼したい。
保護者への説明責任・連携支援	1	6	0	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	25	2	0	0			引き続き行っていく。
	2	7	0	0	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	26	1	0	0			引き続き行っていく。また、モニタリング時にも説明を行っていく。
	3	4	3	0	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	10	7	0	10			引き続き保護者会等で必要に応じて機会を設けていく。また子育てサポート等も行っていく。
	4	7	0	0	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	25	1	1	0			引き続き保護者との情報共有を大切にしていく。
	5	7	0	0	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応に必要な助言の実施	24	1	1	1			引き続き子育てサポートを行っていく。
	6	7	0	0	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	21	2	0	4			引き続き行っていく。機関紙等で参加を促していく。
	7	7	0	0	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	21	2	0	4			苦情受付箱を機関紙に掲載し、認識してもらうとともに、気軽にできる雰囲気作りを行う。
	8	7	0	0	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	25	2	0	0			必要に応じて電話連絡等で対応していく。
	9	7	0	0	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	25	1	0	1			引き続き、えーるたよりの発行やSNSでの発信を行っていく。
	10	7	0	0	個人情報の取扱いに対する十分な対応	26	0	0	1			引き続き行っていく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	7	0	0	目につく玄関に配置し、職員、保護者へ周知している。	24	1	1	1	引き続き周知して頂くよう機関紙等にも知らせていく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	7	0	0	子どもに対しては月1回いろんな場合を想定して避難訓練を行っている。また保護者引き渡し訓練も1年に1回行っている。職員においては定期的に状況に応じた訓練を行っている。	26	1	0	0	引き続き定期的に行い保護者の方にも意識を高めていけるような工夫をしながら対策をとっていく。
	3	服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	7	0	0	非常災害時にも合わせて服薬やてんかん発作の状況を朝礼にて確認している。また、職員においては薬や発作の種類等の勉強会を行っている。					引き続き行っていく。
	4	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	6	1	0	契約時やアセスメント時に確認を行っている。今のところ医師の指示書が必要な児童は利用していない。					引き続きアレルギーに関してはアセスメント時に伺い、職員間で共有を行っていく。
	5	安全管理の徹底	7	0	0	安全管理において研修と訓練を定期的に行っている。考えられる状況を把握し、シミュレーションを行っている。	26	0	0	1	引き続き安全管理の徹底を行う。
	6	家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	7	0	0	お知らせや玄関前での計画案を掲示し、啓発を行っている。	26	0	0	1	引き続き掲示していく。
	7	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	7	0	0	ミーティングや研修を行い、情報共有とともに再発防止に向けた話し合いを行っている。					引き続き行っていく。3事業所での事例集を活用し、情報共有を行う。
	8	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	7	0	0	年間計画に基づき、講演会や職員内研修を実施している。また、委員会においては変更点の検討やチェックシートの確認を行っている。					引き続き行う。
	9	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	7	0	0	契約時に説明を行い、同意書を頂いたうえで、支援計画に記載している。また、カンファレンスを行い、身体拘束解除に向けた検討を行っている。					引き続き行う。